

コンクリートポンプ車
特定自主検査詳細記録表

3 年 間 保 存

証明書 発行日	年 月 日
証明書 発行No.	

印章No.	
-------	--

超音波探傷試験実施者

業者名	
報告書番号	
資格者氏名	
資格番号	

この記録表は、コンクリートポンプ車特定自主検査記録表様式SR-CP-03&04におけるブーム装置及びアウトリガーに関する検査の機械別詳細を示したものである。

溶接部のき裂・損傷の検査については、目視にて異常のあった場合、探傷器による検査を確実に実施すること。

※1 新車登録後、4年以上経過したコンクリートポンプ車は、本記録表内「UT」記号箇所は超音波探傷検査を実施すること。

超音波探傷検査を行った場合、検査実施者氏名、資格番号を本記録表に記載すること。

検査方法の記号は次のとおりである。PT:浸透探傷,UT:超音波探傷

新車登録	年 月
経過年数	年 ヶ月

区分	NO.	検査箇所	検査内容	符号	検査方法※1	検査結果		補修内容
						良	不良	
ブーム装置	1	第1ブーム(図示の各部を含む全体)	曲がり、ねじれ、打こん、局部的へこみ、溶接部の亀裂・損傷	1-1-1	目視、PT、UT、スケール			
				1-1-2	目視、PT、UT、スケール			
				1-1-3	目視、PT、UT、スケール			
				1-1-4	目視、PT、UT、スケール			
				1-1-5	目視、PT、UT、スケール			
				1-1-6	目視、PT、UT、スケール			
				1-1-7	目視、PT、UT、スケール			
				1-1-8	目視、PT、UT、スケール			
				1-1-9	目視、PT、UT、スケール			
			UT	1-1-10	目視、PT、UT、スケール			
			UT	1-1-11	目視、PT、UT、スケール			
				1-1-12	目視、PT、UT、スケール			
				1-1-13	目視、PT、UT、スケール			
			UT	1-1-14	目視、PT、UT、スケール			
			UT	1-1-15	目視、PT、UT、スケール			
				1-1-16	目視、PT、UT、スケール			
1	第2ブーム(図示の各部を含む全体)	曲がり、ねじれ、打痕、局部的へこみ、溶接部の亀裂・損傷	1-2-1	目視、PT、UT、スケール				
			1-2-2	目視、PT、UT、スケール				
			1-2-3	目視、PT、UT、スケール				
			1-2-4	目視、PT、UT、スケール				
			1-2-5	目視、PT、UT、スケール				
			1-2-6	目視、PT、UT、スケール				
			1-2-7	目視、PT、UT、スケール				
			UT	1-2-8	目視、PT、UT、スケール			
				1-2-9	目視、PT、UT、スケール			
				1-2-10	目視、PT、UT、スケール			
				1-2-11	目視、PT、UT、スケール			
				1-2-12	目視、PT、UT、スケール			
				1-2-13	目視、PT、UT、スケール			
1	第3ブーム(図示の各部を含む全体)	曲がり、ねじれ、打痕、局部的へこみ、溶接部の亀裂・損傷	1-3-1	目視、PT、UT、スケール				
			1-3-2	目視、PT、UT、スケール				
			1-3-3	目視、PT、UT、スケール				
			1-3-4	目視、PT、UT、スケール				
			1-3-5	目視、PT、UT、スケール				
			1-3-6	目視、PT、UT、スケール				
			1-3-7	目視、PT、UT、スケール				
			UT	1-3-8	目視、PT、UT、スケール			
				1-3-9	目視、PT、UT、スケール			
				1-3-10	目視、PT、UT、スケール			
				1-3-11	目視、PT、UT、スケール			
				1-3-12	目視、PT、UT、スケール			
				1-3-13	目視、PT、UT、スケール			
1	第4ブーム(図示の各部を含む全体)	曲がり、ねじれ、打痕、局部的へこみ、溶接部の亀裂・損傷	1-4-1	目視、PT、UT、スケール				
			1-4-2	目視、PT、UT、スケール				
			UT	1-4-3	目視、PT、UT、スケール			

コンクリートポンプ車
特定自主検査詳細記録表

証明書 発行日	年 月 日
証明書 発行No.	

標章No.	
-------	--

3 年 間 保 存

この記録表は、コンクリートポンプ車特定自主検査記録表様式SR-CP-03&04におけるブーム装置及びアウトリガーに関する検査の機械別詳細を示したものである。

区分	NO.	検査箇所	検査内容	符号	検査方法※1	検査結果		補修内容
						良	不良	
リンク	2	リンク (図示の各部を含む全体)	亀裂、損傷、連結部がた、抜け止めボルト取付 (緩み、脱落)					
		表裏面共 2-1-1	表裏面共 2-3-1	表裏面共 2-5-1	2-1-1	目視、PT、UT、スケール		
		2-1-2	2-3-2	2-5-2	2-1-2	目視、PT、UT、スケール		
		2-2-1	2-4-1		2-2-1	目視、PT、UT、スケール		
		2-2-2	2-4-2		2-2-2	目視、PT、UT、スケール		
		2-3-1	2-6-1		2-3-1	目視、PT、UT、スケール		
		2-3-2	2-6-2		2-3-2	目視、PT、UT、スケール		
		2-4-1			2-4-1	目視、PT、UT、スケール		
		2-4-2			2-4-2	目視、PT、UT、スケール		
		2-5-1			2-5-1	目視、PT、UT、スケール		
		2-5-2			2-5-2	目視、PT、UT、スケール		
		2-6-1			2-6-1	目視、PT、UT、スケール		
		2-6-2			2-6-2	目視、PT、UT、スケール		
油圧シリンダー	21	各ブーム作動シリンダー (4本)	亀裂、変形、曲がり、ねじれ、打こん、局部的へこみ					
		ロッド先端クレビス 接合部周辺	21-4 第4ブーム作動用 (第3屈折) 21-3 第3ブーム作動用 (第2屈折) 21-2 第2ブーム作動用 (第1屈折) 21-1 第1ブーム作動用 (起 伏)	21-1	目視、PT、UT、スケール			
				21-2	目視、PT、UT、スケール			
				21-3	目視、PT、UT、スケール			
				21-4	目視、PT、UT、スケール			
旋回装置	34	ターンテーブル (図示の各部を含む全体)	亀裂、変形					
		34-1	34-2	34-3	34-1	目視、PT、UT、スケール		
		34-2			34-2	目視、PT、UT、スケール		
		34-3			34-3	目視、PT、UT、スケール		
		34-4			34-4	目視、PT、UT、スケール		
		34-5			34-5	目視、PT、UT、スケール		
		34-6			34-6	目視、PT、UT、スケール		
架台	38	サブフレーム (図示の各部を含む全体)	亀裂、変形、取付					
		38-1	38-2	38-3	38-1	目視、PT、UT、スケール		
		38-2			38-2	目視、PT、UT、スケール		
		38-3			38-3	目視、PT、UT、スケール		
		38-4			38-4	目視、PT、UT、スケール		
		38-5			38-5	目視、PT、UT、スケール		
		38-6			38-6	目視、PT、UT、スケール		
		38-7			38-7	目視、PT、UT、スケール		
		38-8			38-8	目視、PT、UT、スケール		
		38-9			38-9	目視、PT、UT、スケール		
アウトリガー	40	ブーム、ブームボックス、フロート (図示の各部を含む全体)	引っ掛かり、亀裂、変形					
		40-1-1 (CN)	40-2-1 (CN)	40-3-1	40-1-1	目視、PT、UT、スケール		
		40-1-2	40-2-2	40-3-2	40-1-2	目視、PT、UT、スケール		
		40-1-3	40-2-3	40-3-3	40-1-3	目視、PT、UT、スケール		
		40-2-1	40-3-4	40-4-1	40-2-1	目視、PT、UT、スケール		
		40-2-2	40-4-2	40-4-3	40-2-2	目視、PT、UT、スケール		
		40-2-3	40-4-3	40-4-4	40-2-3	目視、PT、UT、スケール		
		40-3-1	40-5-1	40-6-1	40-3-1	目視、PT、UT、スケール		
		40-3-2	40-5-2	40-6-2	40-3-2	目視、PT、UT、スケール		
		40-3-3			40-3-3	目視、PT、UT、スケール		
		40-3-4			40-3-4	目視、PT、UT、スケール		
		40-4-1			40-4-1	目視、PT、UT、スケール		
		40-4-2			40-4-2	目視、PT、UT、スケール		
		40-4-3			40-4-3	目視、PT、UT、スケール		
		40-4-4			40-4-4	目視、PT、UT、スケール		
		40-5-1			40-5-1	目視、PT、UT、スケール		
		40-5-2			40-5-2	目視、PT、UT、スケール		
備考		1.検査結果が異常なものは図中にその内容を記載する。 2.過去補修箇所、新たな異常箇所のある場合は、図中、表中に追加番号を記入し検査結果を記載する。						